

特集◆学修成果の可視化

- 我が国の大学教育の質向上に必要なこと
大学マネジメント研究会 会長 本間 政雄 …… 2
- 学生が主体的に学びをデザインできる仕組みの構築を目指して
横浜国立大学 高大接続・全学教育推進センター長・工学研究院 教授 関谷 隆夫 …… 12
横浜国立大学 大学院教育強化推進センター 教授 市村 光之
横浜国立大学 高大接続・全学教育推進センター 准教授 安野 舞子
- 「学修者本位の教育」に向けた学修成果の可視化
～岡山理科大学の事例から～
岡山理科大学 副学長（教育担当） 秦 敬治 …… 20
- 教学マネジメントにつなげるための
学修成果の可視化システム「Assessor」
株式会社 学びと成長しくみデザイン研究所 代表取締役 桑木 康宏 …… 26

◆Topics

- 地方ランク大学の存在についての一論考 その均衡的な存在の不思議
国家公務員 蛭名 正二 …… 35

◆連載

- 職場の人事・労務管理（192） 地域・住居手当・昇給基準を巡る待遇差
(株)シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 47
- 大学マネジメントのためのBOOK・DIGEST（147）
五神 真 著『新しい経営体としての東京大学 未来社会協創への挑戦』
元 東京大学 理事 上杉 道世 …… 48

- News Clip (34)
- 編集長から (50)

■表紙の写真 国立台湾大学（National Taiwan University、國立臺灣大學）

国立台湾大学の正門をくぐると、いかにも南国を思わせる、椰子の並木がまっすぐに続くメイン通りがあり（後で地図を確認すると「椰木大道」とあった）、遠くに中央図書館が対峙する。そこを目指して20分ほど歩く間に、工学部や文学部などの建物が整然と立ち並ぶ。台湾大学は、日本統治時代の1928年に台北帝国大学（臺北帝國大學）として設立されたとあって、重厚なレンガ造りに全ての階段の高さは、皆、統一されていると伺い、日本人の生真面目さに誇らしさを覚えた。

「国立台湾大学」に改名されたのは1945年11月15日。現在は11の学院（学部と研究科）3つの専門学校、合計56の学部、133の研究機関（22の修士及び博士課程を含む）、及び約32,000人の学生（学部で約16,000）を擁している。キャンパスは、この台北の他、宜蘭、新中、雲林、そして中央部の高山にあり、その総面積は台湾国土の約1%を占めている（台湾大学HPより）。まさに、台湾のNo1の総合研究大学である。著名な卒業生にはノーベル化学賞受賞者李遠哲がおられる。この台湾大学にちょうど受賞されたばかりの梶田隆章先生も来訪されており、学長に挨拶に伺った本間会長達がばったりお会いしたと聞き、とても驚いた。

話は飛ぶが、今年度は真鍋淑郎先生が受賞された。一国民として僭越ながら祝意を表したい。（写真・文 編集部）